

「銚子市沖における協議会意見とりまとめ」に係る基金への出捐等について

1 趣旨

令和2年6月5日に決定した「銚子市沖における協議会意見とりまとめ」に盛り込まれた「選定事業者は、漁業との協調・共生・振興の取組を実施するために、地方自治体が設置する基金及び一般財団法人千葉県漁業振興基金に出捐すること」とする旨の記載について、以下のとおり具体化し、今後、これらを十分に踏まえた「公募占用計画」が、公募事業者から提案されることを期待している。

2 出捐の考え方

- ① 銚子市漁業協同組合、海匠漁業協同組合、千葉県漁業協同組合連合会、銚子市、旭市は、再エネ海域利用法の施行以前となる平成21年8月から NEDO と東京電力 HD による実証事業などを通じて、大型洋上風力発電が事業化した場合の漁業との協調・共生・振興策を検討してきたこと。
- ② 再エネ海域利用法に基づく初の着床式洋上風力の公募であり、漁業との協調・共生・振興策においても前例がなく不確実性が大きいこと。
- ③ 9年連続水揚げ高日本一の漁港を持つ日本有数の漁業が活発な海域において、大型洋上風力発電事業と漁業との協調・共生・振興策を実施する必要があること。

などの観点も踏まえ、魚礁設置等の漁場形成策などを検討するための「漁場実態調査」、漁場形成策の実施及び漁船保険・燃油等の組合員支援策などの「漁業との協調・共生・振興の取組」に必要と考えられる原資の出捐先、出捐先毎の出捐目的・出捐額等の考え方について以下に整理した。

	出捐先	出捐目的	出捐額及び出捐時期	協議先
1	銚子市に設置する基金	漁場実態調査	3億円 (選定事業者決定後速やかに)	地元自治体等
2	銚子市及び旭市に設置する基金	漁業との協調・共生・振興の取組に係る原資	総額 100 億円 (具体的な出捐時期については、漁業振興・共生施策の計画等を踏まえ、選定事業者と調整予定)	地元自治体等
3	一般財団法人千葉県漁業振興基金	漁業との協調・共生・振興の取組に係る原資	総額 15 億円 (具体的な出捐時期については、漁業振興・共生施策の計画等を踏まえ、選定事業者と調整予定)	千葉県漁業協同組合連合会等

※「公募占用計画」に記載の事業期間終了後、さらに事業を継続する場合は、別途協議すること。